

受験生の皆さまへ重要なお知らせ

聖徳大学・聖徳大学短期大学部では入学試験の実施にあたり、新型コロナウイルス感染症に対する感染拡大防止対策を講じます。このため、次の事項をご確認いただき、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努めていただきますようご理解とご協力のほどお願いいたします。

(1) マスク着用、手指消毒のお願い

試験場では面接時を含め、常にマスクを着用してください。(本人確認時、昼食時を除く)

マスクを着用していない場合は受験ができません。何らかの理由によりマスクの着用ができない場合は、出願前に入学センターまで連絡してください。

試験場の各所にアルコール消毒液を用意していますので、十分に手指消毒を行ってください。マスクやティッシュ等のごみは必ず各自で持ち帰ってください。

(2) 大学入構について

試験場への入場者数抑制の観点から保護者控室の設置はございません。

特別な事情により受験生への付き添いが必要な場合は出願前にご相談ください。

(3) 服装について

換気のため試験場では窓の開放を行う場合があります。

必要に応じて上着等を持参し、温度調節ができるようにしてください。

(4) 昼食・休憩時間について

昼食が必要な入試においては各自で昼食を持参し、大学から指定をされた場所で食事をしてください。

昼食時や休憩時には他者との接触、会話を控えてください。

(5) 安心して受験いただくための本学の取り組み

- 試験場入構時にサーモグラフィーによる検温を行います。37.5度以上の測定結果となった場合は当日の受験をご遠慮いただいております。(サテライト試験場では非接触型体温計で測定します)
- 試験場の各所にアルコール消毒液を設置します。
- 監督者及び面接試験担当者は感染予防のため、マスクを着用し、フェイスシールドまたは飛沫防止パネルで対応いたします。
- 面接がある試験については、受験生ごとに接触部分の消毒を行います。

(6) 受験ができない場合

感染症等の拡大防止の観点から、体調不良の場合は、追試験や振り替え受験等の対応を行う予定です。詳細は本学受験生応援サイトをご確認ください。

聖徳大学・聖徳大学短期大学部 入学センター (電話：047-366-5551)

目次

入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）	2
出願から入学までの流れ	5
募集人員および取得可能な免許・資格	6

私費留学生特別入試

1 出願資格	8
2 選考方法	8
3 入試日程等	8
4 試験時間割	9
5 出願手続	9
6 出願書類	9
私費留学生特別入試志願者 提出書類確認表	11

帰国子女特別入試

1 出願資格	16
2 選考方法	16
3 入試日程等	16
4 試験時間割	17
5 出願手続	17
6 出願書類	17
帰国子女特別入試志願者 提出書類確認表	18

私費留学生特別奨学生入試

1 出願資格	12
2 選考方法	12
3 入試日程等	12
4 試験時間割	13
5 出願手続	13
6 出願書類	13
私費留学生特別奨学生入試志願者 提出書類確認表	15

社会人特別入試

1 出願資格	19
2 選考方法	19
3 入試日程等	19
4 試験時間割	20
5 出願手続	20
6 出願書類	20
社会人特別入試志願者 提出書類確認表	21

● 共通事項

■ 出願上の注意事項	22
■ 入学検定料	22
■ 受験上・就学上の特別な配慮が必要な方へ	22
■ 試験当日の注意事項	22
■ 合否通知	23
■ 入学手続について	23
■ 個人情報の取扱いについて	23
■ 各種コード表	24
■ 納付金・奨学金	26
■ 提携ローン／「国の教育ローン」（日本政策金融公庫）	28
■ 学生生活（フォーマルスーツ）	28
■ 学生寮	29
■ 昼間主と夜間主の授業等について	29
■ 長期履修学生制度〈短期大学〉	29
令和5年度 音楽学部 音楽学科 入試音楽実技等課題	30
文学部文学科書道文化コース 書道実技について	30

● 令和5年度入学試験要項（一般選抜等用）は別冊になっています。本学入学センターにご請求ください。

入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)

聖徳大学・聖徳大学短期大学部

聖徳大学・聖徳大学短期大学部では、総合大学という特質を活かして、変化の激しい社会を生き抜いていくための確かな人間性、どのような社会であっても不可欠な自己分析力、論理的思考力、自己管理能力、個別学問領域を超えたアイデアや洞察力と多面的な問題発見・解決力、そしてそれらを発揮して主体的にかつ協働して課題に取り組める、社会で発揮できる聖徳ならではの専門性の高い実践力をもつ人の育成を目指しています。

聖徳大学・聖徳大学短期大学部はこうした目的を理解し、それを達成できる資質をもった人を求めています。具体的には、次のような人を求めています。

1. 学びを通して、自己の成長を実現したいという強い意欲をもっている人。
2. 学びを通して、社会に貢献する夢をもっている人。
3. 学内外で必要なコミュニケーション力などの基礎を備えている人。
4. 授業に主体的、創造的、協働的に取り組むことができる人。

聖徳大学・聖徳大学短期大学部ではこのような人を受け入れるために、多様な受験機会を用意しさまざまな入学試験を行っています。こうした試験においては、各学科での学習に必要な技能、知識、基礎的な学力、主体的な判断力、創造的な考えを表現できる力、仲間と協働して学びを作っていく力などについて、書類審査(調査書、推薦書など)、実技試験、学力試験、面接などを組み合わせて総合的に評価します。

教育学部 児童学科

教育学部児童学科では、乳幼児に関わる専門的な実践力を持ち、主体的に地域社会に貢献できる人材を育成するために、次のような能力をもつ入学者を求めています。

1. 乳幼児の成長や発達に関心があり、乳幼児及びその保護者の心に寄り添うことができる人。
2. 自分を見つめ、自己の課題に向き合い、よりよい自分になるよう努力する人。
3. 心身ともに健全で、乳幼児や保護者、地域の人などと積極的に交流するとともに、各種実習等を継続できる人。
4. 学科における専門教育を学べる素養を備えた人。

教育学部児童学科では、このような人を受け入れるために多様な受験機会を用意し、様々な入学試験を行っています。こうした試験においては、本学科での学習に必要な意欲や学力、コミュニケーション力、課題解決力などについて、書類審査、作文や小論文、学力試験、面接などを多面的に組み合わせて総合的に評価します。

教育学部 教育学科

教育学部教育学科では、子どもに関わる専門性を基盤とした実践力を持ち、地域社会に貢献できる人材を育成するために、次のような能力をもつ入学者を求めています。

1. 子どもの成長や発達に関心があり、子どもの心に寄り添うことができる人。
2. 自己の人間性や教養を高め、調和ある社会の発展に貢献しようとする人。
3. 心身ともに健全で、子どもや保護者、地域の人などと積極的に交流するとともに、教育実習等を継続できる人。
4. 学科における専門教育を学べる素養を備えた人。

教育学部教育学科では、このような人を受け入れるために多様な受験機会を用意し、様々な入学試験を行っています。こうした試験においては、本学科での学習に必要な意欲や学力、コミュニケーション力、課題解決力などについて、書類審査、作文や小論文、学力試験、面接などを多面的に組み合わせて総合的に評価します。

心理・福祉学部 心理学科

心理・福祉学部心理学科は、フィールドにおける実地体験を通して実践的な心理学を学ぶことができる、という他大学には見られない特質を活かして、ディプロマ・ポリシーでも挙げた「豊かな感性と人間の心の仕組みに関する学問知を有し、課題を発見・解決するフィールド知とコミュニケーション能力を備えた人材」を育成するために、以下の資質を持った入学者を求めています。

1. 心理学を幅広く学ぶための基礎的学力を有している人。
2. 心のメカニズムを解明するための論理的思考能力と情報処理技能をもっている人。

3. 実習や理論学習などの授業に主体的、協働的に取り組むことができる人。

心理・福祉学部心理学科ではこのような人を受け入れるために、多くの受験機会を設け、多種類の入学試験を行っています。こうした試験を通して、本学科では、学びに必要な基礎的な文章読解力や表現力、情報を収集したり活用したりする技能、独自性のある自己表現と周囲との協働力などについて、書類審査（調査書、推薦書など）、学力試験、小論文、作文、面接などによって多面的・総合的に評価します。

心理・福祉学部 社会福祉学科

現代社会の福祉ニーズに対応するための人材育成が急務となっています。心理・福祉学部社会福祉学科では、それに応えるため個人の尊厳と基本的人権の尊重を基本として「一人ひとり」を支え、守り、育てる福祉・教育の専門職の養成を目指しています。

こうした目的を理解し、目的を達成できる資質を持った人を心理・福祉学部社会福祉学科では求めています。具体的には、次のような入学者を求めています。

1. 主体的に福祉・教育を学習する意欲があり、授業に主体的、創造的、協働的に取り組むことができる人。
2. 社会福祉の基礎的・基本的な知識・技能を習得しようと考えている人。
3. 現代社会の課題に関心を持ち社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、養護教諭、保育士など福祉・教育の専門家として社会に貢献する夢を持っている人。

心理・福祉学部社会福祉学科では、多様な受験機会を用意しさまざまな入学試験を行っています。こうした試験においては、本学科での修学に必要な基礎学力、知識、技術、コミュニケーション力、他者と協働する能力などについて、書類審査、学力試験、小論文、作文、面接などを組み合わせて多面的・総合的に評価します。

文学部 文学科

文学部文学科は、建学の理念である「和」の精神を理解し、文学・文化・芸術に関する学問領域に興味を持ち、将来、心豊かな教養と気品を持った女性として、社会の各分野で活躍したいという基本的資質をもった人を求めています。具体的には以下のような入学者を求めています。

1. 心豊かな女性として、気品ある行動を大切にできる人。
2. 協調性、誠実性、自主性を備え、自分の考えや気持ちを表現するなど、多様な人々と協働する意欲がある人。
3. 文学・文化・芸術に関する特定のテーマを掘り下げ深く学ぼうとする意欲がある人。
4. 高等学校等での学びを通して、文学部文学科での学習に必要な知識、技能、思考力、学ぶ力を身につけている人。

文学部文学科では、このような人を受け入れるために多様な受験機会を用意しさまざまな入学試験を行っています。こうした試験においては、本学科での学習に必要な知識、技能、基礎的な学力、主体的な判断力、創造的な考えを表現できる力、仲間と協働して学びを作っていく力などについて、書類審査（調査書、推薦書など）、学力試験、面接などを組み合わせて総合的に評価します。

人間栄養学部 人間栄養学科

人間栄養学科は、建学の精神「和」を尊ぶ人間性教育の環境のもと、食生活上の課題や問題の本質を洞察する力、並びに創造的思考力と実践力、自律力を身につけ、科学的根拠に基づいた「栄養の指導」を実践できる管理栄養士を目指す基本的な資質を持った人を求めています。具体的には次のような入学者を求めています。

1. 食と健康に強い関心を持ち、管理栄養士として社会に貢献したいという強い意欲と決意を持っている人。
2. 自然科学が好きで、科学的なものの考え方ができる基本的な能力を身につけている人。
3. 知的好奇心に満ち溢れ、常に向上心をもって努力できる人。
4. 明朗活発で人との交流を大切に、人間性豊かで、礼節を重んじる人。

人間栄養学科では、このような人を受け入れるために、多様な受験機会を用意しさまざまな入学試験を行っています。こうした試験においては、本学科での学習に必要な科学的な知識・技能、基礎的な学力、主体的な判断力、創造的な考えを表現できる力、仲間と協働して学びを作っていく力などについて、書類審査（調査書、推薦書など）、学力試験、面接などを組み合わせて総合的に評価します。

看護学部 看護学科

看護学部看護学科では、本学の人間教育の実績を活かして、保健医療福祉分野に貢献できる看護専門職を育成するため、高い人間的資質と倫理性を備え、高度な医療と地域の看護に従事するために、看護への意欲を持つ人、他者と協働しながら課題に取り組むことを大切にする人、物事を冷静に論理的に捉えようと努力できる人の入学を求めています。具体的には以下の通りです。

1. 看護への意欲をもつ人
 - (1) 看護に関心があり、保健・医療・福祉分野に貢献したい人
 - (2) 看護師・保健師の資格取得に向けて努力できる人
2. 他者と協働しながら課題に取り組むことを大切にする人

- (1) 他者への思いやりがあり、人間の弱さを共感的に理解できる人
- (2) 他者の言葉に耳を傾け、気配りが行き届く優しい関係を築ける人
- 3. 物事を冷静に論理的に捉えようと努力できる人
 - (1) 生命の大切さ、人間の尊厳を理解できる人
 - (2) 文章読解力と冷静で的確な判断力をもった人

看護学部看護学科では、このような人を受け入れるために、多様な受験機会を用意しています。具体的には、書類審査（調査書、推薦書など）、学力試験、面接などを組み合わせて総合的に評価します。

音楽学部 音楽学科

音楽が社会や人をつなぐ豊かな絆であるということが再認識されています。音楽学部音楽学科では、そうした音楽の発展に音楽家として貢献できる人材を育成しています。そのような人材に必要な力はディプロマ・ポリシーで示しています。

こうした目的を理解し、目的を達成できる資質をもった人を音楽学部音楽学科では求めています。具体的には、次のような入学者を求めています。

1. 音楽が好きで、音楽家、音楽教員や音楽療法士、音楽関連企業人として社会に貢献する夢をもっている人。
2. 音楽実技や理論など音楽に関する授業や音楽キャリアに関する授業に主体的、創造的、協働的に取り組むことのできる人。
3. 学内外での音楽活動や実習などで必要となるコミュニケーション力など基礎的な力をもっている人。

音楽学部音楽学科では、多様な受験機会を用意し、さまざまな入学試験を行っています。こうした試験においては、本学科での学習に必要な音楽的な知識、技能、基礎的な学力、主体的な判断力、創造的に考え表現できる力、仲間と協働して学びを作っていく力などについて、実技試験、学力試験、面接などを組み合わせて総合的に評価します。

短期大学 保育科

保育科では、豊かな人間性を備えた保育者、理論と実践力を備えた保育者、地域に貢献できる保育者を養成することを教育目標として掲げ、教育目標の達成のために、充実した教育課程を編成しています。保育科の教育目標を理解し、カリキュラムの学習に積極的に臨む人を、受け入れます。

具体的には、次のような知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力や、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度、明確な目標をもつ人を求めています。

1. 教育、保育、福祉に関心をもち、保育者になる意欲がある。
2. 子どもや子どもを取り巻く環境に関心をもち、自分の考えを述べることができる。
3. 文章を理解し、考え、それをまとめる力、プレゼンテーション力を身につけている。
4. 身体表現、造形表現、音楽表現等の活動を積極的に楽しむことができる。
5. グループ学習、課外活動やボランティア活動等で、仲間と協働して学習ができる。

このような受験生を受け入れるために、多様な受験機会をもち、入学試験では、個別面接、書類審査（調査書、推薦書など）、学力試験などを組み合わせて総合的に評価します。

短期大学 総合文化学科

総合文化学科では、ディプロマ・ポリシーの【学習成果】で示した目的を理解し、達成できる資質をもった人として、次のような入学者を求めています。

1. 二年間の学習を継続するための基礎知識をそなえ、学びを通して自己の成長を実現したいという強い意欲をもっている人。
2. 文章を読解し表現する日本語運用力、数的処理を含む論理的思考力が認められる人。
3. ボランティア活動、サークル活動などの経験を通じて地域貢献への関心をもつ人。
4. クラブ活動等に主体的に参加し、他者と協働するコミュニケーション能力を備えた人。

総合文化学科ではこのような人を受け入れるために、多様な受験機会を用意し入学試験を行っています。こうした試験においては、本学科での学習に必要なコミュニケーション力、基礎的な学力、論理的な思考力、協調性、主体性などについて、書類審査（調査書、推薦書など）、学力試験、面接などを組み合わせて総合的に、かつ多面的に評価します。

※ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施に関する方針）は聖徳大学・聖徳大学短期大学部のホームページをご覧ください。

出願から入学までの流れ

出願書類を準備する

●出願に必要な書類、出願書類記入方法→私費留学生 P.9~P.11、私費留学生特別奨学生 P.13~P.15、
帰国子女 P.17・P.18、社会人 P.20・P.21

- 1) 上記ページを参照の上、出願する入試に必要な書類を準備してください。
- 2) 出願書類は、本学入学センターに持参し、出願前までに提出書類の確認を必ず受けてください（社会人特別入試を除く）。

願書を提出（本学へ郵送または持参）

●出願手続→私費留学生 P.9、私費留学生特別奨学生 P.13、帰国子女 P.17、社会人 P.20

各入試の出願締切日（郵送の場合は必着）を確認し、余裕を持って出願してください。
※出願書類に不備があると受け付けられません。

受験票が自宅に送られてくる

出願してから受験票の到着まで 4~5 日前後かかります。

受 験

●入試日時・会場→各入試の詳細 P.8~P.21

合格発表

●合格通知→P.23

電話での可否の問い合わせには一切応じられません。

入学手続をする

●入学手続について→P.23 ●納付金・奨学金について→P.26・P.27

入学手続期限までに納付金を銀行で振り込み、入学手続書類を郵送するか本学に持参してください。

学習課題の実施・提出 ⇔ 入 学

入学までの期間が長いA日程、B日程の入学手続者には、入学までの時間を有意義に活用していただくために、入学後に役立つ実践的な入学前学習課題を送付しますので、提出期限までに提出してください（学習課題は、12月下旬ごろ送付）。入学前学習課題の内容や取り組み状況が不十分な場合は、再提出になります。

受験生の皆様へ

この入学試験要項は、私費留学生、帰国子女および社会人のための特別選抜入試について、令和5年度に聖徳大学・聖徳大学短期大学部へ入学を志望する人のために、出願手続・受験に際しての注意ならびに入学手続等についてまとめたものです。

募集人員および取得可能な免許・資格

聖徳大学

	学 科	コ ー ス	入 学 定 員	募 集 人 員			取 得 可 能 な 免 許 ・ 資 格		
				私費留学生	帰国子女	社会人			
大 学	教育学部	児童学科 (昼間主・夜間主) 幼稚園教員養成コース 保育士養成コース 児童心理コース 児童文化コース (昼間主のみ)	昼間主	325名	若干名	若干名	若干名	<ul style="list-style-type: none"> ●幼稚園教諭一種 ▲小学校教諭一種 ▲特別支援学校教諭一種^{*1} ●保育士 ●社会福祉主事(任用資格)^{*12} ●児童福祉司(任用資格)^{*2} ●児童指導員(任用資格) ●准学校心理士Aタイプ(学校教員・保育士類型) ●ピアヘルパー(受験資格) ●認定心理士^{*5} ●図書館司書 ●学校図書館司書教諭^{*1} ●学芸員 ●社会教育主事(任用資格)^{*2} ●レクリエーション・インストラクター ●キャンピングインストラクター ●カワイビアナログレドテスト(演奏)認定^{*11} 	
			夜間主	7名	実施 しません	若干名	若干名		
		教育学科 (昼間主・夜間主) 小学校教員養成コース 特別支援教育コース スポーツ教育コース (昼間主のみ)	昼間主	80名	若干名	若干名	若干名		<ul style="list-style-type: none"> ●小学校教諭一種 ▲幼稚園教諭一種 ▲中学校教諭一種(国語・英語)^{*1} ▲高等学校教諭一種(国語・英語)^{*1} ●特別支援学校教諭一種^{*1} ●学校図書館司書教諭^{*1} ●ジュニアスポーツ指導員(受験資格)^{*4} ●公認障がい者スポーツ指導員(初級)^{*4} ●健康運動実践指導者(受験資格)^{*4} ●児童福祉司(任用資格)^{*2} ●児童指導員(任用資格) ●准学校心理士Aタイプ(学校教員・保育士類型) ●図書館司書 ●学芸員 ●社会教育主事(任用資格)^{*2} ●レクリエーションインストラクター ●キャンピングインストラクター
			夜間主	3名	実施 しません	若干名	若干名		
	心理・福祉学部	心理学科		60名	若干名	若干名	若干名	<ul style="list-style-type: none"> ●公認心理師(受験資格)^{*3} ●准学校心理士Bタイプ(相談支援機関専門職類型) ●認定心理士 ▲中学校教諭一種(社会) ▲高等学校教諭一種(地理歴史) ▲養護教諭一種 ●社会教育主事(任用資格)^{*2} ●図書館司書 ●学校図書館司書教諭^{*1} ●学芸員 ●レクリエーションインストラクター ●キャンピングインストラクター 	
		社会福祉学科 社会福祉コース 介護福祉コース 養護教諭コース	80名	若干名	若干名	若干名	<ul style="list-style-type: none"> ●社会福祉士(受験資格) ●精神保健福祉士(受験資格) ●養護教諭一種 ●介護福祉士(受験資格)^{*7} ●保育士^{*6} ▲中学校教諭一種(社会・保健) ▲高等学校教諭一種(保健) ●高等学校教諭一種(福祉) ●准学校心理士Aタイプ(学校教員・保育士類型) ●社会福祉主事(任用資格) ●児童福祉司(任用資格)^{*2} ●児童指導員(任用資格) ●社会教育主事(任用資格)^{*2} ●ピアヘルパー(受験資格) ●図書館司書 ●学校図書館司書教諭^{*1} ●学芸員 ●レクリエーションインストラクター ●キャンピングインストラクター 		
	文学部	文学科 教養デザインコース 英語・英文学コース 日本語日本文学コース 書道文化コース 歴史文化コース 図書館情報コース	110名	若干名	若干名	若干名	<ul style="list-style-type: none"> ●中学校教諭一種(国語・社会・英語) ●高等学校教諭一種(国語・地理歴史・書道・英語) ●学校図書館司書教諭^{*1} ●図書館司書 ●学芸員 ●社会教育主事(任用資格)^{*2} ●レクリエーションインストラクター ●キャンピングインストラクター ●日本語教員養成講座 		
	人間栄養学部	人間栄養学科 (管理栄養士養成課程)	160名	若干名	若干名	若干名	<ul style="list-style-type: none"> ●管理栄養士(受験資格)☆ ●栄養士☆ ●中学校教諭一種(家庭・保健) ●高等学校教諭一種(家庭・保健) ●栄養教諭一種 ●学校図書館司書教諭^{*1} ●食品衛生管理者(任用資格) ●食品衛生監視員(任用資格) ●フードスペシャリスト(受験資格) ●専門フードスペシャリスト(受験資格) ●図書館司書 ●学芸員 ●社会教育主事(任用資格)^{*2} ●レクリエーションインストラクター ●キャンピングインストラクター 		
看護学部	看護学科	80名	実施 しません	実施 しません	若干名	<ul style="list-style-type: none"> ●看護師(受験資格)☆ ●保健師(受験資格) ▲養護教諭二種^{*8} ●第一種衛生管理者^{*9} ●社会福祉主事(任用資格) 			
音楽学部	音楽学科 ●音楽表現メジャー ●音楽教育メジャー ●音楽療法メジャー ●プロ・アーティストメジャー	60名	若干名	若干名	若干名	<ul style="list-style-type: none"> ●中学校教諭一種(音楽) ●高等学校教諭一種(音楽) ▲小学校教諭一種・二種 ●学校図書館司書教諭^{*1} ●社会福祉主事(任用資格)^{*12} ●ピアヘルパー(受験資格) ●音楽療法士一種 ●認定音楽療法士(受験資格) ●図書館司書 ●学芸員 ●社会教育主事(任用資格)^{*2} ●レクリエーションインストラクター ●キャンピングインストラクター ●カワイビアナログレドテスト(演奏・指導)認定 			

聖徳大学短期大学部

	学 科	コ ー ス	入 学 定 員	募 集 人 員			取 得 可 能 な 免 許 ・ 資 格
				私費留学生	帰国子女	社会人	
短 期 大 学	保育科第一部 (昼間・2年制)	幼稚園教諭コース 保育士コース	160名	若干名	若干名	若干名	●幼稚園教諭二種 ●保育士 ●准学校心理士Aタイプ(学校教員・保育士類型) ●図書館司書*10 ●カワイピアノグレードテスト(演奏)認定*11 ●秘書士*10
	保育科第二部 (夜間・3年制)	幼稚園教諭コース 保育士コース	10名	実施 しません	若干名	若干名	●幼稚園教諭二種 ●保育士 ●准学校心理士Aタイプ(学校教員・保育士類型) ●カワイピアノグレードテスト(演奏)認定*11
	総合文化学科	図書館司書・ITコース 国際観光・ホテルコース フードマネジメントコース (フード・製菓) ファッション・造形デザインコース	50名	若干名	若干名	若干名	●フードスペシャリスト(受験資格) ●専門フードスペシャリスト(受験資格) ●図書館司書 ●情報処理士® ●秘書士® ●観光実務士

※1. 教員免許とあわせて取得する必要があります。〔中・高等学校教諭(国語・英語)は小学校教諭、特別支援学校教諭は幼・小・中・高等学校教諭のいずれか、学校図書館司書教諭は小・中・高等学校教諭のいずれか〕。

※2. 卒業後1年以上の実務経験が必要です。

※3. 卒業後、大学院において心理学その他の公認心理師となるために必要な科目を修めてその課程を修了するか、2年以上の実務経験が必要です。

※4. スポーツ教育コースのみ取得可能です。

※5. 児童心理コースのみ取得可能です。

※6. 社会福祉コース・養護教諭コースのみ取得可能です。

※7. 介護福祉コースのみ取得可能です。

※8. 指定科目の単位修得の上、保健師資格取得後に教育委員会へ所定の申請手続きをすることで資格を得ることができます。

※9. 指定科目の単位修得の上、保健師資格取得後に所定の申請手続きをすることで資格を得ることができます。

※10. [第一部]のみ取得可能です。

※11. カワイピアノグレードテスト(演奏)のみ。

※12. 指定科目の単位を履修する必要があります。

1. 教育学部児童学科〈夜間主〉、教育学部〈夜間主〉の授業は、月曜日～金曜日(18:00～21:10)、土曜日(13:00～21:10)に行われます。また、長期休業期間には、集中講義方式等を採用しています。短期大学保育科第二部の授業は、月曜日～金曜日(18:00～21:10)、土曜日(14:45～21:10)に行われます。なお、現場での教育実習等は、昼間に実施されます。

2. 教育学部児童学科〈昼間主〉、教育学部〈昼間主〉は、夜間の開講科目を一部履修することができます。教育学部児童学科〈夜間主〉、教育学部〈夜間主〉は、卒業に必要な単位を夜間および土曜日昼間の授業で修得することになります。また、昼間開講の授業から卒業所要単位の半分を上回らない範囲で単位を修得することができます。ただし、免許状・資格の取得には、月曜日～土曜日の昼間の授業を履修しなければ単位が修得できない場合があります。

3. 取得免許・資格については、入学後、修得単位や時間割編成を見て、適宜選択して取得することになりますが、表中に記載の全ての免許・資格が卒業までに取得できるとは限りません。

4. 取得可能な免許状・資格は、卒業必修になっている免許状資格を除き、原則として2種類以内とします。なお、入学後(1年次)の成績が一定の水準以上に達した場合は3種類以上取得できます。(☆は卒業必修)

5. 教育学部児童学科〈夜間主〉、教育学部〈夜間主〉で次の免許・資格等を取得する場合は、昼間主の授業時間帯(9:00～17:55)の授業の履修が必要となります。

*特別支援学校教諭一種*1 *図書館司書 *学校図書館司書教諭*1 *学芸員 *社会教育主事(任用資格)*2

*レクリエーション・インストラクター *キャンパインストラクター

6. ▲印を付した教員免許状を取得するためには、所定科目の単位を他学科等で修得し教育委員会に申請する必要があります。

7. 音楽学部音楽学科<メジャー制について>

●プロ・アーティストメジャー志願者

一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜および実技特別選抜のみで募集を実施します。総合型選抜または学校推薦型選抜で音楽学科に合格し、その後の一般選抜等を受験し、プロ・アーティストメジャーでの合格を目指すこともできます。

●プロ・アーティストメジャー以外のメジャー志願者

入試時点ではメジャーを決定する必要はありません。2年次からメジャーを決定します。入学後にプロ・アーティストメジャーに転向することは可能です(オーディションに合格する必要があります)。

私費留学生特別入試

※大学教育学部児童学科夜間主コース、教育学部夜間主コース、大学看護学部看護学科、短期大学保育科第二部は実施しない。

1. 出願資格

次の項目のすべてを満たす女性であること。

- (1) 日本の国籍を持たない人で、外国において通常の課程による12年の学校教育を修了し、かつ、その国において大学入学資格を有する(見込)人、またはこれに準ずる人で文部科学大臣の指定した人
- (2) 進学または勉学を目的として日本に居住、もしくは居住予定の人で入学手続後、出入国管理及び難民認定法による「留学」の在留資格を取得できる人
- (3) 入学後の学習、研究に支障がない程度(原則として日本留学試験『日本語』200点以上の取得者。または、日本語能力試験N2(2級)以上の合格者)の日本語能力を有する人
*日本留学試験はEJU、日本語能力試験はJLPTを指す

2. 選考方法 「Ⅰ方式」または「Ⅱ方式」を選択。

	学部	学科	Ⅰ方式(日本留学試験を利用する方法)	Ⅱ方式(日本語能力試験を利用する方法)
大学	教育学部	児童学科(昼間主)	①書類審査 ②日本語(日本留学試験) ③作文 ④面接	①書類審査 ②日本語(日本語能力試験N2(2級)以上) ③作文 ④面接
		教育学部(昼間主)		
	心理・福祉学部	心理学科 社会福祉学科	①書類審査 ②日本語(日本留学試験) ③作文 ④面接	①書類審査 ②日本語(日本語能力試験N2(2級)以上) ③作文 ④面接
	文学部	文学部	①書類審査 ②日本語(日本留学試験) ③作文 ④面接	①書類審査 ②日本語(日本語能力試験N2(2級)以上) ③作文 ④面接
	人間栄養学部	人間栄養学科	①書類審査 ②日本語(日本留学試験) ③理科[「化学」および「生物」](日本留学試験) ④作文 ⑤面接	①書類審査 ②日本語(日本語能力試験N2(2級)以上) ③「化学基礎」および「生物基礎」 ④作文 ⑤面接
音楽学部	音楽学科	①書類審査 ②日本語(日本留学試験) ③作文 ④面接 ⑤音楽実技等	①書類審査 ②日本語(日本語能力試験N2(2級)以上) ③作文 ④面接 ⑤音楽実技等	
短期大学	保育科第一部 総合文化学科		①書類審査 ②日本語(日本留学試験) ③作文 ④面接	①書類審査 ②日本語(日本語能力試験N2(2級)以上) ③作文 ④面接

☆書類審査は、出願書類を総合的に審査する。

☆作文については「日本の文化」、「自分の進路」、「日本で学びたいこと」などに関連した課題が出題される。

☆文学部文学部書道文化コースは、上記に加え書道実技を課す(P.30参照)。

☆音楽学部音楽学科の音楽実技等についての詳細は、音楽学部音楽学科入試音楽実技等課題(P.30)を参照すること。

3. 入試日程等 (注) 出願書類の確認のため、願書締切1週間前までに、事前連絡(☎0120-66-5531)のうえ出願してください(P.9出願手続参照)。

入試区分	願書受付期間(最終日17時必着) ^(注)	入試日	試験場	合格発表	入学手続期限
A日程	令和4年11月1日(火)～11月7日(月)	11月13日(日)	大学キャンパス	12月1日(木)	12月9日(金)
B日程	令和4年11月28日(月)～12月5日(月)	12月11日(日)	大学キャンパス	12月16日(金)	12月23日(金)
C日程	令和5年2月21日(火)～3月7日(火)	3月13日(月)	大学キャンパス	3月18日(土)	3月22日(水)必着

4. 試験時間割

[大学] 教育学部、心理・福祉学部、文学部（Ⅰ方式・Ⅱ方式）、人間栄養学部（Ⅰ方式）

入試区分・入試日	集合時間	作文	面接 ^{※1}
A日程 11/13(日)	8:30	9:00~10:00	10:20~
B日程 12/11(日)			
C日程 3/13(月)			

☆文学部文学科書道文化コースの書道実技は、作文終了後実施する。

[大学] 人間栄養学部（Ⅱ方式）

入試区分・入試日	集合時間	作文	[化学基礎] および [生物基礎]	面接 ^{※1}
A日程 11/13(日)	8:30	9:00~10:00	10:20~12:20	12:40~
B日程 12/11(日)			10:30~12:30	
C日程 3/13(月)				12:50~

[大学] 音楽学部（Ⅰ方式・Ⅱ方式）

入試区分・入試日	集合時間	作文	面接・音楽実技等 ^{※1}
A日程 11/13(日)	8:30	9:00~10:00	10:20~
B日程 12/11(日)			
C日程 3/13(月)	9:50	10:30~11:30	13:00~ ^{※2}

[短期大学] 保育科（第一部）、総合文化学科（Ⅰ方式・Ⅱ方式）

入試区分・入試日	集合時間	作文	面接 ^{※1}
A日程 11/13(日)	8:30	9:00~10:00	10:20~
B日程 12/11(日)			
C日程 3/13(月)			

※1 面接、音楽実技等の開始時刻と終了時刻は、受験番号によって異なる。

※2 昼食を用意すること。

5. 出願手続

- (1) 出願書類は、本学入学センターに持参し、願書締切1週間前までに提出書類の確認を必ず受けること。
※来校日時を事前に入学センターに相談すること。
- (2) 書類の確認を受けてから、入学検定料を納入すること（一度支払われた入学検定料は返金できない）。
- (3) 出願書類が、出願期間内にそろわない場合は、受験できない。
- (4) 出願資格等を確認するために、追加書類の提出を求める場合がある。
- (5) 受付時間は平日9:00～16:00、土曜日9:00～12:00とする。なお、日曜・祝日を除く。
※来校日時を事前に連絡すること。
- (6) 問い合わせは、本学入学センター〈☎0120-66-5531〉まで連絡のこと。

6. 出願書類

- (1) 入学願書^①（本学所定用紙）※各種コードについては、P.24を参照のこと。
 - ①願書の記入は、自筆、黒のペン書きで、楷書・算用数字で記入すること。
 - ②試験方式は、「Ⅰ方式」または「Ⅱ方式」を選択し、いずれかを○で囲む。
 - ③志望学部・学科欄に、学部、学科、コースを必ず記入すること。
 - ④第二志望について：本学は、第二志望を認めている。第二志望は、同一学科内のコースに限る。

- (2) **入学志願者健康診断書**® (本学所定用紙)
 ※出願前3か月以内に受診したもので、保健所、病院等の医療機関、各大学の保健担当部署から発行されたもの。
 健康診断書は、受診後発行までに時間を要する場合があるため、早めに準備をすること。また、本学所定の「入学志願者健康診断書」を使用すること。
- (3) **出身高等学校の卒業（見込）証明書**
 ①原本と日本語訳の両方を提出すること。
 ②最終出身学校が大学等の場合も、必ず高等学校の卒業証明書の提出が必要となる。
 ③卒業証書の原本を本学に持参して確認のうえ、コピーを提出することもできる。
- (4) **出身高等学校の成績証明書**
 ①原本と日本語訳の両方を提出すること。
 ②最終出身学校が大学等の場合も、必ず高等学校の成績証明書の提出が必要となる。
 ③成績証明書の原本を本学に持参して確認のうえ、コピーを提出することもできる。
- (5) **保証書**© (本学所定用紙)
 保証人は、学生の在学中における身元および経費に関する一切の責務を負える人で、原則として、**日本在住者に限る**。
 ただし、日本在住者を立てることができない場合は母国の保護者でも可とする。
- (6) 保証人の**住民票** 書類が外国語の人は、原本と日本語訳の両方を提出すること。
- (7) 保証人の**源泉徴収票** (または**市県民税納税証明書**) ※最新のもの 書類が外国語の人は、原本と日本語訳の両方を提出すること。
- (8) **住民票**
 本人在住の市区町村役場が発行した原本で、国籍等、在留資格および在留期間が記載されたもの。マイナンバー（個人番号）の記載がないもの。3ヶ月以内に発行されたものに限る。在留カードのコピーは不可。住民登録のない人は、パスポート（氏名、国籍、パスポートNo.、発行年月日記載の部分）のコピーでも可。あわせて、入試当日にパスポートを持参すること。
- (9) **受験票**® <全員提出>
 志望学部、学科、コース、氏名、受験希望日を記入して提出すること。
- (10) **振込受付証明書**® <全員提出> 書類の確認を受けてから入学検定料を納入すること（一度支払われた入学検定料は返金できない）。
 入学検定料は、専用の振込用紙®～①により、下記の点に注意のうえ、納入すること。
 <金融機関で納入する場合>
 ①最寄の銀行（郵便局不可）で**電信（至急）**扱で振り込むこと。
 ②振込用紙の印刷されている項目は訂正しないこと。
 ③入学検定料は、志望学科分の金額を記入すること（P.22 参照）。
 ④振込銀行で、その銀行備付の用紙に書き替えを求められた場合は、間違いなく記入すること。
 ⑤振込用紙®～①は、切り離さないで銀行窓口に出し、収納印を必ず押印してもらうこと。
 ⑥振込金領収書①は大切に保管すること。
 ⑦振込後、®・⑥は、切り離さずほかの出願書類とともに出願用封筒に入れ、提出すること。
- (11) **写真2枚**（縦4cm×横3cm 出願前3か月以内に撮影し、正面上半身、無帽、無背景のもの）※入学願書®・受験票®に貼付のこと。
- (12) **日本留学試験の受験票の写しまたは日本語能力試験 N2（2級）以上の合格証明書**
 I方式選択者は、日本留学試験の受験票の写し、II方式選択者は、日本語能力試験 N2（2級）以上の合格証明書を提出。
 ☆日本留学試験の成績は、すでに終了した直近の試験を含む4回分（2年間）とし、それ以外の成績は利用できない。
- (13) **経費支弁に関する書類**
A. 本人負担の場合
 ①本人名義の預金残高証明書とその日本語訳
 ②在職証明書とその日本語訳
 ③課税証明書とその日本語訳（年間所得額の記載のあるもの）
 ※②③が提出できない場合、収入や預金の経緯がわかるものを提出。
- B. 本人以外（両親・親戚等）の負担の場合**
 ①経費支弁者が記入した経費支弁書® (本学所定用紙)
 ②負担者名義の預金残高証明書とその日本語訳
 ③負担者の在職証明書とその日本語訳
 ④負担者の課税証明書とその日本語訳（年間所得額の記載のあるもの）
 ※③④が提出できない場合、負担者の収入がわかるものを提出。
- ☆経費支弁に関する書類の提出は、最大で各入試区分の入学手続期限まで延長することができる。
 （入学手続期限までに書類が揃わない場合は、入学許可書を発行できない。）

(14) 音楽学部実技試験／受験曲目申込書^㉓（裏面）音楽経歴

音楽学部出願者は全員提出すること。

※練習室は朝8:30から、一人1時間を限度に使用可能（無料）。希望者は、事前に本学教育支援課音楽支援グループ〈音楽学部事務室／TEL.047-703-0111（直通）〉に申し出ること（日・祝日を除く）。

- 日本語訳については、日本語学校や大使館、翻訳機関が翻訳した日本語訳、翻訳証明書を提出すること。志願者本人による翻訳は認めない。

私費留学生特別入試志願者 提出書類確認表

出願時には下記の書類をすべてそろえて提出すること。

- 出願書類 提出書類を下記の表で確認し、チェック欄にレ印をつけること。
提出書類は下記の順で封筒に入れること。

○記号の書類は、本学所定用紙を使用。

★記号の書類は、日本語以外の場合は日本語訳を添付。

書類項目		チェック	書類項目		チェック
○	①入学願書 ^㉑ （写真貼付）		○	⑨受験票 ^㉒ ・振込受付証明書 ^㉔	
○	②入学志願者健康診断書 ^㉕			⑩写真 ^{注2} 2枚（縦4cm×横3cm）※ ^㉑ ・ ^㉒ に貼付のこと。	
★	③出身高等学校の卒業（見込）証明書（原本 ^{注1} ）とその日本語訳			⑪日本留学試験の受験票のコピー または日本語能力試験N2（2級）以上の合格証明書	
★	④出身高等学校の成績証明書（原本 ^{注1} ）とその日本語訳				
○	⑤保証書 ^㉖			⑫経費支弁に関する書類 ※経費支弁に関する書類は、下記のA、Bの2項目から自分の条件に合う項目の書類を提出すること。	
★	⑥保証人の住民票				
★	⑦保証人の源泉徴収票（または市県民税納税証明書）				
	⑧住民票		○	⑬音楽学部実技試験／受験曲目申込書 ^㉓ （音楽学部出願者は全員提出）	
経費支弁に関する書類					
A. 本人負担の場合					
★	①本人名義の預金残高証明書		★	⑬最新の課税証明書（年間所得額の記載のあるもの） ※②③が提出できない場合、収入や預金の経緯がわかるものを提出。	
★	②在職証明書				
B. 本人以外（両親・親戚等）の負担の場合					
○★	①経費支弁書 ^㉗ （本学所定用紙）		★	⑭負担者の最新の課税証明書 （年間所得額の記載のあるもの） ※③④が提出できない場合、負担者の収入がわかるものを提出。	
★	②負担者名義の預金残高証明書				
★	③負担者の在職証明書				

注1 原則として原本提出とする。原本を提出できない人は、コピーに原本証明をした書類（Certified true copy）を提出すること。

注2 写真は、出願前3か月以内に撮影した正面・上半身・無帽・無背景のもの。

- ◆ 出願資格を確認するために、上記以外の書類の提出を求める場合がある。
- ◆ 経費支弁に関する書類は、合格後、入学手続期限まで提出を延長することができる。（入学手続期限までに書類がそろわない場合は、入学許可書を発行できない。）

私費留学生特別奨学生入試

※大学教育学部児童学科夜間主コース、教育学部夜間主コース、大学看護学部看護学科、短期大学保育科第二部は実施しない。

●成績優秀者には入学金を全額免除します。なお、私費留学生特別奨学生入試において、奨学生の対象とならなかった場合、奨学生に準ずる成績優秀者には、私費留学生特別入試として合格とみなします。

〈減免内容〉

☆教育学部〈昼間主〉、心理・福祉学部、文学部、人間栄養学部（入学金 250,000 円→0 円）

☆音楽学部（入学金 300,000 円→0 円）

☆短期大学保育科第一部、総合文化学科（入学金 250,000 円→0 円）

1. 出願資格

次の項目のすべてを満たす女性であること。

- (1) 日本の国籍を持たない人で、外国において通常の課程による 12 年の学校教育を修了し、かつ、その国において大学入学資格を有する（見込）人、またはこれに準ずる人で文部科学大臣の指定した人
- (2) 進学または勉学を目的として日本に居住、もしくは居住予定の人で入学手続後、出入国管理及び難民認定法による「留学」の在留資格を取得できる人
- (3) 日本留学試験『日本語』270 点以上を取得した人、または日本語能力試験 N1（1 級）に合格した人
* 日本留学試験はEJU、日本語能力試験はJLPTを指す

2. 選考方法

	学部	学科	選考方法
大学	教育学部	児童学科(昼間主) 教育学部(昼間主)	①書類審査 ②作文 ③面接・スピーチ
	心理・福祉学部	心理学科 社会福祉学科	①書類審査 ②作文 ③面接・スピーチ
	文学部	文学科	①書類審査 ②作文 ③面接・スピーチ
	人間栄養学部	人間栄養学科	①書類審査 ②作文 ③「化学基礎」および「生物基礎」 ④面接・スピーチ
	音楽学部	音楽学科	①書類審査 ②作文 ③音楽実技等 ④面接・スピーチ
短期大学	保育科第一部 総合文化学科	①書類審査 ②作文 ③面接・スピーチ	

☆書類審査は、出願書類を総合的に審査する。

☆作文については、「日本の文化」、「自分の進路」、「日本で学びたいこと」などに関連した課題が出題される。

☆文学部文学科書道文化コースは、上記に加え書道実技を課す（P.30参照）。

☆音楽学部音楽学科の音楽実技等についての詳細は、音楽学部音楽学科入試音楽実技等課題（P.30）を参照すること。

3. 入試日程等（注）出願書類の確認のため、願書締切 1 週間前までに、事前連絡（☎0120-66-5531）のうえ出願してくださいます（P.13 出願手続参照）。

入試区分	願書受付期間(最終日17時必着) ^(注)	入試日	試験場	合格発表	入学手続期限
A日程	令和4年11月1日(火)～11月7日(月)	11月13日(日)	大学キャンパス	12月1日(木)	12月9日(金)
B日程	令和4年11月28日(月)～12月5日(月)	12月11日(日)	大学キャンパス	12月16日(金)	12月23日(金)
C日程	令和5年2月21日(火)～3月7日(火)	3月13日(月)	大学キャンパス	3月18日(土)	3月22日(水)必着

4. 試験時間割

[大学] 教育学部、心理・福祉学部、文学部

入試区分・入試日	集合時間	作文	面接・スピーチ ^{※1}
A日程 11/13(日)	8:30	9:00~10:00	10:20~
B日程 12/11(日)			
C日程 3/13(月)			

☆文学部文学科書道文化コースの書道実技は、作文終了後実施する。

[大学] 人間栄養学部

入試区分・入試日	集合時間	作文	[化学基礎]および[生物基礎]	面接・スピーチ ^{※1}
A日程 11/13(日)	8:30	9:00~10:00	10:20~12:20	12:40~
B日程 12/11(日)			10:30~12:30	
C日程 3/13(月)				12:50~

[大学] 音楽学部

入試区分・入試日	集合時間	作文	音楽実技等・面接・スピーチ ^{※1}
A日程 11/13(日)	8:30	9:00~10:00	10:20~
B日程 12/11(日)			
C日程 3/13(月)	9:50	10:30~11:30	13:00~ ^{※2}

[短大] 保育科(第一部)、総合文化学科

入試区分・入試日	集合時間	作文	面接・スピーチ ^{※1}
A日程 11/13(日)	8:30	9:00~10:00	10:20~
B日程 12/11(日)			
C日程 3/13(月)			

※1 音楽実技等・面接・スピーチの開始時刻と終了時刻は、受験番号によって異なる。

※2 昼食を用意すること。

5. 出願手続

- (1) 出願書類は、本学入学センターに持参し、願書締切1週間前までに提出書類の確認を必ず受けること。
※来校日時を事前に入学センターに相談すること。
- (2) 書類の確認を受けてから、入学検定料を納入すること(一度支払われた入学検定料は返金できない)。
- (3) 出願書類が、出願期間内にそろわない場合は、受験できない。
- (4) 出願資格等を確認するために、追加書類の提出を求める場合がある。
- (5) 受付時間は平日9:00~16:00、土曜日9:00~12:00とする。なお、日曜・祝日を除く。
※来校日時を事前に連絡すること。
- (6) 問い合わせは、本学入学センター〈☎0120-66-5531〉まで連絡のこと。

6. 出願書類

- (1) **入学願書^㊸**(本学所定用紙) ※各種コードについては、P.24を参照のこと。
 - ①願書の記入は、自筆、黒のペン書きで、楷書・算用数字で記入すること。
 - ②試験方式は、「特別奨学生」を○で囲む。
 - ③志望学部・学科欄に、学部、学科、コースを必ず記入すること。
 - ④**第二志望について**：本学は、第二志望を認めている。第二志望は、同一学科内のコースに限る。
- (2) **入学志願者健康診断書^㊹**(本学所定用紙)

※出願前3か月以内に受診したもので、保健所、病院等の医療機関、各大学保健担当部署から発行されたもの。

健康診断書は、受診後発行までに時間を要する場合があるため、早めに準備をすること。また、本学所定の「入学志願者健康診断書」を使用すること。
- (3) **出身高等学校の卒業(見込)証明書**
 - ①原本と日本語訳の両方を提出すること。
 - ②最終出身学校が大学等の場合も、必ず高等学校の卒業証明書の提出が必要となる。
 - ③卒業証書の原本を本学に持参して確認のうえ、コピーを提出することもできる。

(4) 出身高等学校の成績証明書

- ①原本と日本語訳の両方を提出すること。
- ②最終出身学校が大学等の場合も、必ず高等学校の成績証明書の提出が必要となる。
- ③成績証明書の原本を本学に持参して確認のうえ、コピーを提出することもできる。

(5) 保証書㉔ (本学所定用紙)

保証人は、学生の在学中における身元および経費に関する一切の責務を負える人で、原則として、**日本在住者に限る**。ただし、日本在住者を立てることができない場合は母国の保護者でも可とする。

(6) 保証人の住民票 書類が外国語の人は、原本と日本語訳の両方を提出すること。

(7) 保証人の源泉徴収票 (または市県民税納税証明書) ※最新のもの 書類が外国語の人は、原本と日本語訳の両方を提出すること。

(8) 住民票

本人在住の市区町村役場が発行した原本で、国籍等、在留資格および在留期間が記載されたもの。マイナンバー (個人番号) の記載がないもの。3ヶ月以内に発行されたものに限る。在留カードのコピーは不可。住民登録のない人は、パスポート (氏名、国籍、パスポートNo.、発行年月日記載の部分) のコピーでも可。あわせて、入試当日にパスポートを持参すること。

(9) 受験票㉕ <全員提出>

志望学部、学科、コース、氏名、受験希望日を記入して提出すること。

(10) 振込受付証明書㉖ <全員提出> 書類の確認を受けてから入学検定料を納入すること (一度支払われた入学検定料は返金できない)。

入学検定料は、専用の振込用紙㉗~㉙により、下記の点に注意のうえ、納入すること。

<金融機関で納入する場合>

- ①最寄の銀行 (郵便局不可) で**電信 (至急) 扱**で振り込むこと。
- ②振込用紙の印刷されている項目は訂正しないこと。
- ③入学検定料は、志望学科分の金額を記入すること (P.22 参照)。
- ④振込銀行で、その銀行備付の用紙に書き替えを求められた場合は、間違いなく記入すること。
- ⑤振込用紙㉗~㉙は、切り離さないで銀行窓口へ提出し、収納印を必ず押印してもらうこと。
- ⑥振込金領収書㉚は大切に保管すること。
- ⑦振込後、㉗・㉘は、切り離さずほかの出願書類とともに出願用封筒に入れ、提出すること。

(11) 写真2枚 (縦4cm×横3cm 出願前3か月以内に撮影し、正面上半身、無帽、無背景のもの) ※入学願書㉑・受験票㉕に貼付のこと。

(12) 日本留学試験の受験票の写しまたは日本語能力試験 N1 (1級) の合格証明書

日本留学試験の受験票の写しまたは、日本語能力試験 N1 (1級) の合格証明書を提出。

☆日本留学試験の成績は、すでに終了した直近の試験を含む4回分 (2年間) とし、それ以外の成績は利用できない。

(13) 経費支弁に関する書類

A. 本人負担の場合

- ①本人名義の預金残高証明書とその日本語訳
- ②在職証明書とその日本語訳
- ③課税証明書とその日本語訳 (年間所得額の記載のあるもの)
- ※②③が提出できない場合、収入や預金の経緯がわかるものを提出。

B. 本人以外 (両親・親戚等) の負担の場合

- ①経費支弁者が記入した経費支弁書㉛ (本学所定用紙)
- ②負担者名義の預金残高証明書とその日本語訳
- ③負担者の在職証明書とその日本語訳
- ④負担者の課税証明書とその日本語訳 (年間所得額の記載のあるもの)
- ※③④が提出できない場合、負担者の収入がわかるものを提出。

※経費支弁に関する書類の提出は、最大で各入試区分の入学手続期限まで延長することができる。

(入学手続期限までに書類が揃わない場合は、入学許可書を発行できない。)

(14) 音楽学部実技試験 / 受験曲目申込書㉜ (裏面) 音楽経歴

音楽学部出願者は**全員提出**すること。

※練習室は朝8:30から、一人1時間を限度に使用可能 (無料)。希望者は、事前に**本学教育支援課音楽支援グループ**〈音楽学部事務室 / TEL.047-703-0111 (直通)〉に申し出ること (日・祝日を除く)。

●日本語訳については、日本語学校や大使館、翻訳機関が翻訳した日本語訳、翻訳証明者を提出すること。志願者本人による翻訳は認めない。

私費留学生特別奨学生入試志願者 提出書類確認表

出願時には下記の書類をすべてそろえて提出すること。

□出願書類 提出書類を下記の表で確認し、チェック欄にレ印をつけること。
提出書類は下記の順で封筒に入れること。

○記号の書類は、本学所定用紙を使用。

★記号の書類は、日本語以外の場合は日本語訳を添付。

書類項目	チェック	書類項目	チェック
○ ①入学願書 [Ⓐ] (写真貼付)		○ ⑨受験票 [Ⓕ] ・振込受付証明書 [Ⓖ]	
○ ②入学志願者健康診断書 [Ⓑ]		⑩写真 ^{注2} 2枚(縦4cm×横3cm)※ [Ⓐ] ・ [Ⓕ] に貼付のこと。	
★ ③出身高等学校の卒業(見込)証明書(原本 ^{注1})とその日本語訳		⑪日本留学試験の受験票のコピー または日本語能力試験N1(1級)以上の合格証明書	
★ ④出身高等学校の成績証明書(原本 ^{注1})とその日本語訳			
○ ⑤保証書 [Ⓒ]		⑫経費支弁に関する書類 ※経費支弁に関する書類は、下記のA、Bの2項目から 自分の条件に合う項目の書類を提出すること。	
★ ⑥保証人の住民票			
★ ⑦保証人の源泉徴収票(または市県民税納税証明書)			
⑧住民票		○ ⑬音楽学部実技試験/受験曲目申込書 [Ⓜ] (音楽学部出願者は全員提出)	
経費支弁に関する書類			
A. 本人負担の場合			
★ ①本人名義の預金残高証明書		★ ③最新の課税証明書(年間所得額の記載のあるもの) ※②③が提出できない場合、収入や預金の経緯が わかるものを提出。	
★ ②在職証明書			
B. 本人以外(両親・親戚等)の負担の場合			
○★ ①経費支弁書 [Ⓓ] (本学所定用紙)		★ ④負担者の最新の課税証明書 (年間所得額の記載のあるもの) ※③④が提出できない場合、負担者の収入がわかるもの を提出。	
★ ②負担者名義の預金残高証明書			
★ ③負担者の在職証明書			

注1 原則として原本提出とする。原本を提出できない人は、コピーに原本証明をした書類(Certified true copy)を提出すること。

注2 写真は、出願前3か月以内に撮影した正面・上半身・無帽・無背景のもの。

- ◆ 出願資格を確認するために、上記以外の書類の提出を求める場合がある。
- ◆ 経費支弁に関する書類は、合格後、入学手続期限まで提出を延長することができる。
(入学手続期限までに書類がそろわない場合は、入学許可書を発行できない。)

帰国子女特別入試

※大学看護学部看護学科は実施しない。

1. 出願資格

次の(1)～(4)の項目のすべてを満たす女性、または(1)、(2)、(3)、(5)の項目のすべてを満たす女性であること。

- (1) 日本の国籍を有する人
- (2) 保護者の在留というやむを得ない事由により海外で学んだ人
- (3) 外国にある高等学校に2年以上継続して在学した人
- (4) 国の内外を問わず学校教育における12年の課程を修了した人、または令和5年3月31日までに修了見込の人
- (5) 国際バカロレア資格、アビトゥア資格またはバカロレア資格(フランス共和国)を持ち、令和5年3月31日までに18歳に達する人

2. 選考方法

	学部	学科	選考方法
大学	教育学部	児童学科(昼間主・夜間主) 教育学科(昼間主・夜間主)	①書類審査 ②日本語(作文) ③面接
	心理・福祉学部	心理学科 社会福祉学科	①書類審査 ②日本語(作文) ③面接
	文学部	文学科	①書類審査 ②日本語(作文) ③面接 ④英語(英語・英文学コースのみ)
	人間栄養学部	人間栄養学科	①書類審査 ②日本語(作文) ③面接
	音楽学部	音楽学科	①書類審査 ②日本語(作文) ③面接 ④音楽実技等
短期大学	保育科第一部 保育科第二部 総合文化学科	①書類審査 ②日本語(作文) ③面接	

☆書類審査は、出願書類を総合的に審査する。

☆文学部文学科書道文化コースは、上記に加え書道実技を課す(P.30参照)。

☆音楽学部音楽学科の音楽実技等についての詳細は、音楽学部音楽学科入試音楽実技等課題(P.30)を参照。

3. 入試日程等

(注) 出願書類の確認のため、願書締切1週間前までに、事前連絡(☎0120-66-5531)のうえ出願してください(P.17出願手続参照)。

[大学・短大共通]

入試区分	願書受付期間(最終日17時必着) ^(注)	入試日	試験場	合格発表	入学手続期限
A日程	令和4年11月1日(火)～11月7日(月)	11月13日(日)	大学キャンパス	12月1日(木)	12月9日(金)
B日程	令和4年11月28日(月)～12月5日(月)	12月11日(日)	大学キャンパス	12月16日(金)	12月23日(金)
C日程	令和5年2月21日(火)～3月7日(火)	3月13日(月)	大学キャンパス	3月18日(土)	3月22日(水)必着

4. 試験時間割

[大学] 教育学部、心理・福祉学部、文学部文文学科(英語・英文学コースを除く)、人間栄養学部

入試区分・入試日	集合時間	日本語(作文)	面接 ^{※1}
A日程 11/13(日)	8:30	9:00~10:00	10:20~
B日程 12/11(日)			
C日程 3/13(月)			

☆文学部文文学科書道文化コースの書道実技は、日本語(作文)終了後実施する。

[大学] 文学部文文学科英語・英文学コース

入試区分・入試日	集合時間	英語	日本語(作文)	面接 ^{※1}
A日程 11/13(日)	8:30	9:00~10:00	10:20~11:20	11:40~
B日程 12/11(日)			10:30~11:30	11:50~
C日程 3/13(月)				

[大学] 音楽学部

入試区分・入試日	集合時間	日本語(作文)	面接・音楽実技等 ^{※1}
A日程 11/13(日)	8:30	9:00~10:00	10:20~
B日程 12/11(日)			
C日程 3/13(月)	9:50	10:30~11:30	13:00~ ^{※2}

[短大] 保育科(第一部・第二部)、総合文化学科

入試区分・入試日	集合時間	日本語(作文)	面接 ^{※1}
A日程 11/13(日)	8:30	9:00~10:00	10:20~
B日程 12/11(日)			
C日程 3/13(月)			

※1 面接、実技等の開始時刻と終了時刻は、受験番号によって異なる。

※2 昼食を用意すること。

5. 出願手続

- (1) 出願書類は、本学入学センターに持参し、願書締切1週間前までに提出書類の確認を必ず受けること。
※来校日時を事前に相談すること。
- (2) 書類の確認を受けてから、入学検定料を納入すること(一度支払われた入学検定料は返金できない)。
- (3) 出願書類が、出願期間内に完備しない場合は、受験できない。
- (4) 出願資格等を確認するために、追加書類の提出を求める場合がある。
- (5) 受付時間は平日9:00~16:00、土曜日9:00~12:00とする。なお、日曜・祝日を除く。
※来校日時を事前に連絡すること。
- (6) 問い合わせは、本学入学センター〈☎0120-66-5531〉まで連絡のこと。

6. 出願書類

- (1) **入学願書[㊦]**(本学所定用紙) ※各種コードについては、P.24を参照のこと。
 - ①願書の記入は自筆、黒のペン書きで、裏面を含め、必要事項をすべて記入すること。
 - ②志望学部・学科欄に、学部、学科、コースを必ず記入すること。
 - ③**第二志望について**：本学は、第二志望を認めている。第二志望は、同一学科内のコースに限る。
- (2) **入学志願者健康診断書[㊦]**(本学所定用紙)

※出願前3か月以内に受診したもので、保健所、病院等の医療機関、各大学保健担当部署から発行されたもの。
健康診断書は、受診後発行までに時間を要する場合があるため、早めに準備をすること。また、本学所定の「入学志願者健康診断書」を使用すること。
- (3) **高等学校の卒業(見込)証明書(原本)**
 - ①原本と日本語訳の両方を提出すること。
 - ②卒業証書の原本を本学に持参して確認のうえ、コピーを提出することもできる。

- (4) 高等学校の学業成績証明書（原本）
 - ①原本と日本語訳の両方を提出すること。
 - ②成績証明書の原本を本学に持参して確認のうえ、コピーを提出することもできる。
- (5) 保護者の在留地および在留期間を証明する書類（原本）
 - 原本と日本語訳の両方を提出すること。
- (6) 受験票[㊦] <全員提出>
 - 志望学部、学科、コース、氏名、受験希望日を記入して提出すること。
- (7) 振込受付証明書[㊧] <全員提出>
 - 書類の確認を受けてから入学検定料を納入すること（一度支払われた入学検定料は返金できない）。
 - 入学検定料は、専用の振込用紙[㊦]～[㊩]により、下記の点に注意のうえ、納入すること。
 - 〈金融機関で納入する場合〉
 - ①最寄の銀行（郵便局不可）で電信（至急）扱で振り込むこと。
 - ②振込用紙の印刷されている項目は訂正しないこと。
 - ③入学検定料は、志望学科分の金額を記入すること（P.22 参照）。
 - ④振込銀行で、その銀行備付の用紙に書き替えを求められた場合は、間違いなく記入すること。
 - ⑤振込用紙[㊦]～[㊩]は、切り離さないで銀行窓口へ提出し、収納印を必ず押印してもらうこと。
 - ⑥振込金領収書[㊪]は大切に保管すること。
 - ⑦振込後、[㊦]・[㊧]は、切り離さずほかの出願書類とともに出願用封筒に入れ、提出すること。
- (8) 写真 2 枚（縦 4cm × 横 3cm 出願前3か月以内に撮影し、正面上半身、無帽、無背景のもの）※入学願書[㊥]・受験票[㊦]に貼付のこと。
- (9) 音楽学部実技試験／受験曲目申込書[㊭]（裏面）音楽経歴
 - 音楽学部出願者は全員提出すること。
 - ※練習室は朝 8：30 から、一人 1 時間を限度に使用可能（無料）。希望者は、事前に本学教育支援課音楽支援グループ〈音楽学部事務室／TEL.047-703-0111（直通）〉に申し出ること（日・祝日を除く）。

●日本語訳については、日本語学校や大使館、翻訳機関が翻訳した日本語訳、翻訳証明書を提出すること。志願者本人による翻訳は認めない。

帰国子女特別入試志願者 提出書類確認表 出願時には下記の書類をすべてそろえて提出すること。

出願書類 提出書類を下記の表で確認し、チェック欄にレ印をつけること。
提出書類は下記の順で封筒に入れること。

○記号の書類は本学所定用紙を使用。

★記号の書類(日本語訳)には、翻訳者の氏名・所属機関・住所・電話番号・作成日を記入。志願者自身による翻訳の場合は、原本と同じであることを証明する公的機関からの証明印を受けること。

書類項目		チェック	書類項目		チェック
○	①入学願書 [㊥] (写真貼付)		○	⑥受験票 [㊦] ・振込受付証明書 [㊧]	
○	②入学志願者健康診断書 [㊨]			⑦写真 ^{注2} 2枚(縦4cm×横3cm)※ [㊥] ・ [㊦] に貼付のこと。	
★	③高等学校卒業(見込)証明書(原本 ^{注1})とその日本語訳		○	⑧音楽学部実技試験／受験曲目申込書 [㊭] (音楽学部の出願者は全員提出)	
★	④高等学校学業成績証明書(原本 ^{注1})とその日本語訳				
★	⑤保護者の在留地および在留期間を証明する書類(原本 ^{注1})とその日本語訳				

注1 原則として原本提出とする。原本を提出できない人は、写しに原本証明をした書類(Certified true copy)を提出すること。

注2 写真は、出願前3か月以内に撮影した正面・上半身・無帽・無背景のもの。

◆ 提出される証明書等については、出願前3か月以内のものを提出してください。

社会人特別入試

1. 出願資格

下記の(1)～(6)のいずれかに該当した後、令和5年4月1日現在、大学は5年以上、短期大学は3年以上の社会人(就職経験を問わない)としての経験を有する(ただし、「学生」と「社会人」が併行している期間は「社会人」とみなしません)。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した人
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した人
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した人
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した人
- (5) 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した人
- (6) 高等学校卒業程度認定試験に合格した人

2. 選考方法

	学部	学科	選考方法
大学	教育学部	児童学科(昼間主・夜間主) 教育学科(昼間主・夜間主)	①書類審査 ②作文 ③面接
	心理・福祉学部	心理学科 社会福祉学科	①書類審査 ②作文 ③面接
	文学部	文学科	①書類審査 ②作文 ③面接 ④英語(英語・英文学コースのみ)
	人間栄養学部	人間栄養学科	①書類審査 ②作文 ③面接
	看護学部	看護学科	①書類審査 ②小論文 ③面接
	音楽学部	音楽学科	①書類審査 ②作文 ③面接 ④音楽実技等
短期大学	保育科第一部 保育科第二部 総合文化学科		①書類審査 ②作文 ③面接

☆書類審査は、出願書類を総合的に審査する。

☆文学部文学科書道文化コースは、上記に加え書道実技を課す(P.30参照)。

☆音楽学部音楽学科の音楽実技等についての詳細は、音楽学部音楽学科入試音楽実技等課題(P.30)を参照。

3. 入試日程等

(注) 出願書類の確認のため、願書受付期間の締切1週間前までに、事前連絡(☎0120-66-5531)のうえ出願してください(P.20 出願手続参照)。

入試区分	願書受付期間(最終日17時必着) ^(注)	入試日	試験場	合格発表	入学手続期限
A日程	令和4年11月1日(火)～11月7日(月)	11月13日(日)	大学キャンパス	12月1日(木)	12月9日(金)
B日程	令和4年11月28日(月)～12月5日(月)	12月11日(日)	大学キャンパス	12月16日(金)	12月23日(金)
C日程	令和5年2月21日(火)～3月7日(火)	3月13日(月)	大学キャンパス	3月18日(土)	3月22日(水)必着

※看護学部はA日程、B日程のみ実施する。

4. 試験時間割

[大学] 教育学部、心理・福祉学部、文学部文学科(英語・英文学コースを除く)、人間栄養学部

入試区分・入試日	集合時間	作文	面接 ^{※1}
A日程 11/13(日)	8:30	9:00~10:00	10:20~
B日程 12/11(日)			
C日程 3/13(月)			

☆文学部文学科書道文化コースの書道実技は、作文終了後実施する。

[大学] 文学部文学科英語・英文学コース

入試区分・入試日	集合時間	英語	作文	面接 ^{※1}
A日程 11/13(日)	8:30	9:00~10:00	10:20~11:20	11:40~
B日程 12/11(日)			10:30~11:30	11:50~
C日程 3/13(月)				

[大学] 看護学部

入試区分・入試日	集合時間	小論文	面接 ^{※1}
A日程 11/13(日)	8:30	9:00~10:00	10:20~
B日程 12/11(日)			

[大学] 音楽学部

入試区分・入試日	集合時間	作文	面接・音楽実技等 ^{※1}
A日程 11/13(日)	8:30	9:00~10:00	10:20~
B日程 12/11(日)			
C日程 3/13(月)	9:50	10:30~11:30	13:00~ ^{※2}

[短大] 保育科(第一部・第二部)、総合文化学科

入試区分・入試日	集合時間	作文	面接 ^{※1}
A日程 11/13(日)	8:30	9:00~10:00	10:20~
B日程 12/11(日)			
C日程 3/13(月)			

※1 面接、音楽実技等の開始時刻と終了時刻は、受験番号によって異なる。

※2 昼食を用意すること。

5. 出願手続

- (1) 入学検定料を本学所定の受験票等⑥~⑩により、入学検定料(P.22 参照)を振り込み、振込後、受験票⑥・振込受付証明書⑧を他の出願書類とともに提出すること。なお、現金での出願申込みは受付できない。また、一度支払った入学検定料は返金できないので、出願資格、出願書類等十分確認のうえ、振込むこと。
- (2) 出願書類は、本学所定の出願用封筒の受験区分欄に社会人特別入試と赤ペンで記入し、郵便局から簡易書留郵便で送付(願書受付期間最終日 17 時必着)すること。
- (3) 受付時間は、平日 9:00~16:00、土曜日 9:00~12:00 とする。なお、日曜・祝日を除く。
- (4) 問い合わせは本学入学センター〈☎ 0120-66-5531〉まで連絡のこと。

6. 出願書類

- (1) 入学願書①(本学所定用紙) ※各種コードについては、P.24 を参照のこと。
 - ①願書の記入は、自筆ペン書きで、裏面を含め、必要事項をすべて記入すること。
 - ②志望学部・学科欄に、学部、学科、コースを必ず記入すること。
 - ③第二志望について：本学は、第二志望を認めている。第二志望は、同一学科内のコースに限る。

- (2) **入学志願者健康診断書**⑧ (本学所定用紙)
 ※ 出願前 3 か月以内に受診したもので、保健所、病院等の医療機関、各大学保健担当部署から発行されたもの。
 健康診断書は、受診後発行までに時間を要する場合があるため、早めに準備をすること。また、本学所定の「入学志願者健康診断書」を使用すること。
- (3) **調査書**
 ① 調査書は、学校長作成の封書、未開封のもの。
 ② 調査書を提出できない場合は、調査書が発行できない旨の証明書 (高等学校発行のもの) と、出願資格に該当する学校の学業成績証明書と卒業証明書を提出すること。
 ③ 高等学校卒業程度認定試験合格者は、「合格成績証明書」を提出すること。退学等の理由で、以前高等学校等に在籍していた場合は、その高等学校等の調査書 (または成績・単位修得証明書) も提出すること。
 ④ 通信制高等学校等を卒業している人で、転入学等の理由で前籍校がある場合は、調査書に前籍校名そして前籍校での記録も記載されていることが必要となる。
- (4) **受験票**⑨ <全員提出>
 ① 志望学部、学科、コース、氏名、受験希望日を記入して提出すること。
 ② 郵送出願の場合、受験票に郵便番号、住所、氏名を明記し、速達料金分の切手を貼付すること。
- (5) **振込受付証明書**⑩ <全員提出>
 入学検定料は、専用の振込用紙⑪～⑬により、下記の点に注意のうえ、納入すること。
<金融機関で納入する場合>
 ① 最寄の銀行 (郵便局不可) で**電信 (至急) 扱**で振り込むこと。
 ② 振込用紙の印刷されている項目は訂正しないこと。
 ③ 入学検定料は、志望学科分の金額を記入すること (P.22 参照)。
 ④ 振込銀行で、その銀行備付に用紙の書き替えを求められた場合は、間違いなく記入すること。
 ⑤ 振込用紙⑪～⑬は、切り離さないで銀行窓口に出し、収納印を必ず押印してもらうこと。
 ⑥ 振込金領収書⑭は大切に保管すること。
 ⑦ 振込後、⑨・⑩は、切り離さずほかの出願書類とともに出願用封筒に入れ、提出すること。
- (6) **写真 2 枚** (縦 4cm × 横 3cm 3 か月以内に撮影し、正面上半身、無帽、無背景のもの) ※ 入学願書①・受験票⑨に貼付。
- (7) **音楽学部実技試験 / 受験曲目申込書**⑮ (裏面) 音楽経歴
 音楽学部出願者は全員提出すること。
 ※ 練習室は朝 8:30 から、一人 1 時間を限度に使用可能 (無料)。希望者は、事前に**本学教育支援課音楽支援グループ** (音楽学部事務室 / TEL.047-703-0111 (直通)) に申し出ること (日・祝日を除く)。

社会人特別入試志願者 提出書類確認表 出願時には下記の書類をすべてそろえて提出すること。

出願書類 提出書類を下記の表で確認し、チェック欄にレ印をつけること。
 提出書類は下記の順で封筒に入れること。

○記号の書類は本学所定用紙を使用。

書類項目		チェック	書類項目	チェック
○	① 入学願書① (写真貼付)		⑥ 前籍校の調査書 (または成績・単位修得証明書) ※ 前籍校がある場合のみ	
○	② 入学志願者健康診断書⑧		⑦ 受験票⑨・振込受付証明書⑩	
	③ 調査書 ※ 学校長が発行したもの		⑧ 写真 ^{注1} 2枚 (縦4cm×横3cm) ※ ①・⑨に貼付のこと。	
	④ 出身学校卒業証明書 ※ ③ 調査書が提出できない場合		⑨ 音楽学部実技試験 / 受験曲目申込書⑮ ※ 音楽学部のみ	
	⑤ 出身学校成績証明書 ※ ③ 調査書が提出できない場合			

注1 写真は、出願前3か月以内に撮影した正面上半身、無帽、無背景のもの。
 ◆ 提出される証明書等については、出願前3か月以内のものを提出してください。

共通事項

■出願上の注意事項

1. 出願資格が満たされていない場合や出願書類がすべて揃わない場合は受付できない。
2. 一度提出された出願書類および入学検定料は返還しないので、慎重に出願すること。
3. 出願後の学部、学科、コース等の変更はできない。
4. 教員免許状、保育士資格、管理栄養士受験資格等の取得を希望する人は、
 - (1) 基礎的な音楽理論(中学校卒業程度)の学習とバイエル終了程度の正しいピアノの練習をしておくことが望ましい
[小学校教諭免許状、幼稚園教諭免許状、保育士資格]。
 - (2) 実習(学外での実習を含む)、実技、実験等に支障がないことが必要。
 - (3) 本学には必修科目として、体育実技および学外研修があるが、健康上の理由その他による見学、欠席は認められないので、注意すること。
5. 入学願書受付後であっても、出願資格および出願書類に誤りや虚偽等があった場合は、出願を取り消す場合がある。

■入学検定料

大 学	教育学部〈昼間主〉、心理・福祉学部、文学部、人間栄養学部、看護学部 ……	35,000円
	音楽学部 ……	43,000円
	教育学部〈夜間主〉 ……	25,000円
短期大学	保育科〈第一部〉、総合文化学科 ……	35,000円
	保育科〈第二部〉 ……	25,000円

■受験上・就学上の特別な配慮が必要な方へ

障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願期間前に以下の通り申請してください。

1. 出願期間前に電話で入学センターに連絡をしてください。
2. 本学所定の書類をダウンロードしてください。(受験生応援サイト→入試情報→入学試験要項一覧)
3. 必要事項を記入し、診断書とともに郵送してください。
※出願期間後の申し出については、特別な配慮はできないので注意してください。

■試験当日の注意事項

1. 受験生は、試験開始時刻の30分前までに試験場へ入場すること。受験番号の席に着席し、試験監督の指示を受けること。試験場への入場は試験開始時刻の50分前から許可する。
2. 受験票は、試験当日必ず持参すること。
3. 受験票を大学から受け取っていないとき、または紛失などの場合は、試験開始前に受付へ申し出ること。受験票は試験日の5日前受付分まで送付します。4日前以降、出願締切日までの受付分については、本学で保管し、試験当日受付で渡す。
4. 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後30分以内の試験室入室に限り、受験を認める。
5. 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、「鉛筆・シャープペンシル(HBまたはB)」「プラスチック製の消しゴム」「鉛筆削り(電動式を除く)」「時計(時計機能のみ)」「眼鏡」とする。
6. 本学の建物内は外履き(下足)歩行となっている。
7. 本学の入試においては、辞書類(電子辞書含む)の持込は不可とする。
8. 試験会場内でのスマートフォン・携帯電話等の使用を禁止する。スマートフォン・携帯電話等の電源は切ること。
9. 次のことをすると不正行為となることがある。不正行為となった場合は、それ以降の受験はできない。また、既に受験した全ての教科・科目の受験も無効となる。
 - ①カンニング(カンニングペーパー・参考書・他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること。
 - ②使用を禁じられた用具を使用して問題を解くこと。
 - ③「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - ④「解答やめ。筆記具をおいてください」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
 - ⑤試験時間中に、答えを教えるなど他の受験生に有利な行為をすること。
 - ⑥試験時間中にスマートフォン・携帯電話等を身につけていること(時計代わりの使用も不可)。
 - ⑦試験時間中にスマートフォン・携帯電話等や時計等の音(着信・アラーム・振動音など)を鳴らすこと。

- ⑧試験場において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
- ⑨試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ⑩その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

■合否通知

合否通知は合格発表日に発送（郵送、簡易書留速達）する（自宅への到着は、翌日以降になる）。

※合否判定結果の電話による問い合わせには一切応じない。

※入学手続書類は、合格通知に同封する。

■入学手続について

1. 入学手続の方法

- (1) 合格者は、本学が指定した期日までに「納付金等」を銀行振込（本学指定用紙使用）し、その「銀行振込受付証明書」と入学手続に必要な書類を聖徳大学入学センター入試係宛に郵送（消印有効）、または直接持参して入学手続を完了すること（本学持参窓口受付は平日 16:00 まで、土曜日 12:00 まで）。
- (2) 期限内に上記の入学手続をとらなかつたときは、入学を許可されない。
- (3) 志望学部、学科、コース等の変更は認められない。

2. 入学手続に必要な書類

- (1) 誓約書＝本学所定用紙により、本人と連帯保証人の連署が必要になる。連帯保証人は、原則として独立して生計を営む者とし、本学の教育方針に協力し、保証する学生の身上及び授業料その他の債務について本人と連帯してこれを保証する。なお、連帯保証人は次の優先順位により届け出るものとする。

1. 日本に在住する親又はその他の親族（父母など）
2. 日本に在住しない親又はその他の親族
3. 上記1、2ともいない場合に限り、日本に在住する知人

また、連帯保証人が日本国内に在住していない場合、日本に在住し、次の役割を果たす者を連絡人として届け出るものとする。連絡人は以下の役割を負うものとする。

1. 在学中、留学生に諸問題が発生した場合には、本学と連絡を取り合う。また、本学から要請がある場合には、本人への連絡等適切に対応する。
2. 本人が勉強活動を将来にわたって中断する等、その目的に応じた本邦滞在が困難となった場合には、適切な方法により休学・退学等について相談相手となる。

※連絡人の例

日本に在住する兄弟姉妹、配偶者又はその他の親族、友人、知人等。できる限り社会人で独立して生計を営み、日本語能力が十分である者が望ましい。

- (2) 学生調査書＝本学所定用紙（必要事項記入）
- (3) 入学手続納付金 振込受付証明書（銀行領収印のあるもの／大学提出用）＝本学所定用紙

3. 入学辞退について

入学手続完了後に入学を辞退する場合は、「入学辞退・納付金返還願」の提出により、入学手続納付金（入学金以外）を返還する。

なお、返還金額（入学金以外の納付金）から手数料を差し引き、指定口座に振り込む。

- (1) 入学辞退手続は、令和5年3月31日（金）15:00 までに完了させる。
- (2) 入学辞退の手続方法は、合格通知に同封の入学手続書類を参照すること。
- (3) 提出された入学辞退の取り消しはできない。

4. その他

入学許可後であっても入学資格および入学願書に誤りや虚偽等があった場合は、入学許可を取り消すことがある。

※私費留学生の方へ：入学時には自らの責任において「留学」の在留資格を取得すること。

5. 個人情報の取扱いについて

提出された個人情報については、個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第57号）に基づき適正な管理、保護に努める。また、提出された個人情報は、入学者選抜試験、合格者発表、入試統計調査およびそれらに付随する業務を行うために使用するもので、それ以外の目的で使用しない。

各種コード表

〈受験希望日・受験区分コード表〉

入試区分	受験希望日	受験区分コード	入試区分	受験希望日	受験区分コード
私費留学生特別A日程Ⅰ方式	1114	H1	帰国子女A日程	1114	G5
私費留学生特別A日程Ⅱ方式	1114	H2	帰国子女B日程	1212	G6
私費留学生特別B日程Ⅰ方式	1212	H4	帰国子女C日程	0314	G7
私費留学生特別B日程Ⅱ方式	1212	H5	社会人特別A日程	1114	G1
私費留学生特別C日程Ⅰ方式	0314	H7	社会人特別B日程	1212	G2
私費留学生特別C日程Ⅱ方式	0314	H8	社会人特別C日程	0314	G3
私費留学生特別奨学生A日程	1114	HA			
私費留学生特別奨学生B日程	1212	HB			
私費留学生特別奨学生C日程	0314	HC			

〈志望コード表〉

教育学部

学科	コース	コード
児童学科 〈昼間主〉	幼稚園教員養成	121
	保育士養成	123
	児童心理	125
	児童文化	126
児童学科 〈夜間主〉	幼稚園教員養成	141
	保育士養成	143
	児童心理	145
教育学科 〈昼間主〉	小学校教員養成	151
	特別支援教育	153
	スポーツ教育	154
教育学科 〈夜間主〉	小学校教員養成	161
	特別支援教育	163

心理・福祉学部

学科	コース	コード
心理学科		210
社会福祉学科	社会福祉	221
	介護福祉	222
	養護教諭	223

文学部

学科	コース	コード
文学科	教養デザイン	380
	英語・英文学	367
	日本語・日本文学	371
	書道文化	375
	歴史文化	373
	図書館情報	379

人間栄養学部

学科	コード
人間栄養学科	510

看護学部

学科	コード
看護学科	610

音楽学部

学科	コード
音楽学科	750

短期大学

学科	コース	コード
保育科第一部		800
保育科第二部		810
総合文化学科	フードマネジメント	835
	図書館司書・IT	836
	国際観光・ホテル	837
	ファッション・造形デザイン	838

〈出身高校課程コード表〉

課程名	コード
全日制	1
定時制	2
通信制	3
その他	4

〈出身高校科名コード表〉

※普通科は(普通科=01)を記入。下の表にない場合は(その他=99)を記入すること。

ア行	英語科	06	国際人文科	34	総合学科	02
	英数科	29	国際文化科	31	体育科	07
	音楽科	03	書道科	A6	調理科	30
カ行	家政科	05	商業科	04	調理国際科	35
	外国語科	13	情報処理科	08	福祉科	27
	芸術科	43	食物科	14	服飾デザイン科	44
	国際ビジネス科	37	食物調理科	33	普通科	01
	国際科	21	人文科	15	文理科	16
	国際学科	20	生活科学科	24	保育科	19
	国際教養科	22	生活文化科	25	理数科	09
	国際情報科	17	総合ビジネス科	26	理数科学科	46

■ 納付金・奨学金

※納付金は、改定されることがあります。(2023年度予定)

○学費

大学

(単位：円)

	教育学部		心理・福祉学部		文学部	人間栄養学部	看護学部	音楽学部
	児童学科 / 教育学科		心理学科	社会福祉学科	文学科	人間栄養学科	看護学科	音楽学科
	昼間主	夜間主						
入学金*	250,000	240,000	250,000	250,000	250,000	250,000	300,000	300,000
授業料	340,000	275,000	340,000	340,000	340,000	395,000	550,000	550,000
施設費	150,000	50,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	180,000
教育充実費	140,000	50,000	125,000	125,000	125,000	170,000	140,000	165,000
学生諸費	94,660	90,760	94,660	94,660	93,660	106,500	177,370	93,660
学外研修Ⅰ費	34,000	34,000	34,000	34,000	34,000	34,000	34,000	34,000
基礎学力向上費	5,000	3,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
実習費	-	-	-	-	-	-	50,000	-
オリエンテーション経費*	51,000	51,000	51,000	51,000	50,000	51,000	50,000	50,000
学生教育研究災害 傷害保険料(4年分)*	4,660	2,760	4,660	4,660	4,660	4,660	(※1) 18,000	4,660
抗体価検査費*(※2)	-	-	-	-	-	11,840	20,370	-
入学手続時合計	974,660	705,760	959,660	959,660	963,660	1,071,500	1,317,370	1,288,660
1年次秋学期分	819,000	562,000	829,000	829,000	834,000	904,000	1,079,000	1,084,000
1年次納入金合計	1,793,660	1,267,760	1,788,660	1,788,660	1,797,660	1,975,500	2,396,370	2,372,660
2年次納入金合計	1,570,000	1,056,000	1,590,000	1,590,000	1,425,000	1,740,000	2,090,000	2,100,000
3年次納入金合計	1,505,000	980,000	1,325,000	1,325,000	1,335,000	1,586,840	1,916,840	2,045,000
4年次納入金合計	1,350,000	830,000	1,320,000	1,320,000	1,330,000	1,570,000	1,900,000	1,890,000

*印は、入学手続時のみ納入

(※1) 看護学部は、総合補償制度 Will(日本看護学校協議会共済会)に加入。

(※2) 抗体価検査費(麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎、B型肝炎等)

<上記に含むもの>

- 海外研修積立金(1年次秋学期より)
- 課外講座費(就職)(3年次)
- 卒業関連費(3年次より)
- 人間栄養学部・看護学部 抗体価検査費(3年次)

<上記に含まれないもの>

- 海外研修における燃油サーチャージ等(実施年次納入)
- 免許状や資格を取得する場合、課程履修費や実習費等(入学後履修時に納入)
- 各学生会費(学友会・香和会・後援会)の代理徴収(入学手続時に納入)
- 大学への納入とは別に、フォーマルスーツ代、教科書代等

短期大学

(単位：円)

	保育科		総合文化 学科
	(第一部)	(第二部)	
入学金*	250,000	180,000	250,000
授業料	360,000	28,500	340,000
施設費	150,000	8,700	150,000
教育充実費	140,000	8,700	110,000
学生諸費	94,430	40,920	94,430
学外研修Ⅰ費	34,000	5,300	34,000
基礎学力向上費	5,000	500	5,000
卒業関連費	20,000	-	20,000
オリエンテーション経費*	33,000	33,000	33,000
学生教育研究災害 傷害保険料(2年・3年分)*	2,430	2,120	2,430
入学手続時合計	994,430	266,820	944,430
1年次秋学期分	714,000	(5月以降月額) 49,300	664,000
1年次納入金合計	1,708,430	809,120	1,608,430
2年次納入金合計	1,532,000	657,000	1,460,000
3年次納入金合計		651,000	

*印は、入学手続時のみ納入

<左記に含むもの>

- 課外講座費(就職)(1年次秋学期)
- 学外研修Ⅱ費(2年次)
- 保育科第二部 卒業関連費(2・3年次)

<左記に含まれないもの>

- 総合文化学科 実習費(コース等別)(1年次秋学期より納入)
- 免許状や資格を取得する場合、課程履修費や実習費等(入学後履修時に納入)
- 各学生会費(学友会・香和会・後援会)の代理徴収(入学手続時に納入)
- 短大への納入とは別に、フォーマルスーツ代、教科書代等

参考

学生会費 4,300円(入会金300円、年会費4,000円)(夜間主、第二部除く)
 香和会費 10,000円(卒業年次に終身会費20,000円を納入)
 後援会費 60,000円(入会金20,000円、年会費40,000円) 第二部のみ65,000円(入会金20,000円、3年分会費45,000円)
 フォーマルスーツ代 41,360円(税込)

○課程履修費・実習費（2022年度実績）

入学後、免許状や資格を取得する場合、課程履修費や実習費を納入することになります。（単位：円）

聖徳大学（教育学部、心理・福祉学部、文学部、人間栄養学部、看護学部、音楽学部）					
保育士資格	60,000	学芸員資格	60,000	精神保健福祉士受験資格	60,000
幼稚園教諭一種免許状	40,000	社会教育士任用資格	50,000	養護教諭一種免許状	40,000
小学校教諭一種免許状	60,000	日本語教員養成講座	60,000	栄養教諭一種免許状	20,000
中学校教諭一種免許状 ※ 1	60,000	社会福祉士受験資格	60,000	小学校教諭二種免許状	30,000
	40,000	音楽療法士一種	30,000	特別支援学校教諭一種免許状	30,000
高等学校教諭一種免許状 ※ 1	60,000	レクリエーション・インストラクター	20,000	公認心理師受験資格	45,000
	40,000	キャンプインストラクター	20,000	介護福祉士受験資格	100,000
図書館司書	20,000	介護等体験実習費（小・中免）	10,000		
学校図書館司書教諭	20,000	保健師受験資格	60,000		

※ 1 学科によって、課程履修費は異なります。

（単位：円）

聖徳大学短期大学部（保育科、総合文化学科）					
保育士資格	60,000	秘書士	40,000	図書館司書	20,000
観光実務士	20,000			幼稚園教諭二種免許状	30,000

○奨学生・奨学金（2022年度実績）

	対象	名称	種別	金額等	概要
聖徳大学・聖徳大学短期大学部独自の制度		在学特別奨学生	給付	I種：当該年度の授業料の半額を免除 II種：当該年度の授業料の1/3を免除	経済的に修学困難な学生を対象に、在学中の学業成績が特に優れ、かつ人物優秀な学生を在学特別奨学生として選考し、授業料の減免により、経済的な負担の軽減を図ります。出願にあたっては、成績基準、取得単位数、履修状況、連帯保証人又は学費支弁者の収入基準などの条件があります。また、入試等による授業料免除が適用される場合は併給できません。
		高等教育の修学支援新制度			「大学等における修学の支援に関する法律」に基づく「高等教育の修学支援新制度」と同等の修学支援制度です。
		聖徳大学後援会助成金	貸与	校納金の一部（最終学年のみ）	経済上の理由により校納金の納付が困難になった場合、その学生に学業を継続させるため校納金の一部を貸与します。
		聖徳学園川並奨学金	給付	諸外国より聖徳大学大学院・聖徳大学・聖徳大学短期大学部に入学する学生に対する奨学助成 諸外国に留学する聖徳大学大学院・聖徳大学・聖徳大学短期大学部の学生に対する奨学助成	継続的に国際社会に適用する優れた人材を育成することを大きな目的とする奨学金です。
外部団体制度	在学	日本学生支援機構奨学金	貸与	第一種奨学金(無利子) 大学院(博士後期) 80,000円または122,000円 大学院(修士・博士前期) 50,000円または88,000円 大学(自宅通学) 20,000円、30,000円、40,000円、54,000円 (自宅外通学) 20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、64,000円 短大(自宅通学) 20,000円、30,000円、40,000円、53,000円 (自宅外通学) 20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、60,000円 第二種奨学金(有利子) 大学院 50,000円、80,000円、100,000円、130,000円、150,000円 大学・短大 20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、60,000円、70,000円、80,000円、90,000円、100,000円、110,000円、120,000円 申込者が選択する。	4月上旬に奨学金制度について説明会を行います。本学奨学金選考委員会にはかり、適格者を日本学生支援機構に推薦します。同機構では、本学からの推薦書類をもとに奨学生を決定します。制度の内容については、日本学生支援機構のホームページでご確認ください。 http://www.jasso.go.jp/
				保育士・看護師・介護福祉士等の修学資金	
		病院奨学金制度		看護学部に関する病院奨学金制度を設定している病院などが多数あります。給付・貸与の金額や返済免除など種類や内容も多岐にわたっています。	
		各種奨学金		地方公共団体（各都道府県、市町村）の奨学金や企業その他育英団体の奨学金など数多くあります。募集にあたっては、奨学団体が直接行うものと、大学を通じて行うものがあります。大学を通じて募集依頼のあったものは提示していますが、大半は大学を通さず募集されますので、各自、地元の教育委員会などに問い合わせるようにしてください。	

●このほか、学費ローンとしてオリエン特コーポレーションと提携した学費ローン制度オリコ「学費サポートプラン」や、日本政策金融公庫「国の教育ローン」があります。

■ 提携ローン

本学では、「株式会社オリентコーポレーション」と提携し、入学予定者、在学学生を対象とした『学費ローン制度』を設置しています。

本制度は、低利で「株式会社オリентコーポレーション」から学費等納付金の「学費ローン」を受けられるもので、聖徳大学で学ぶ意思がありながら、経済的理由により修学が困難な学生に対して、経済的負担を軽減することを目的としています。

申込み手続の方法、審査期間等については、下記へ問い合わせてください。

なお、申込みを行う際には、返済計画を考慮し、慎重に判断してください。

学費ローンに関する問い合わせ先

オリコ『学費サポートプラン』について

株式会社オリентコーポレーション 学費サポートデスク

TEL. 0120-517-325 (フリーダイヤル) 営業時間：9：30～17：30

ホームページ <https://orico-web.jp/gakuhi/index.html>

(ホームページからお申し込みいただけます)

■ 「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)

「国の教育ローン」は、大学・短大等に入学・在学するご家庭を対象とした公的な融資制度です。入学に際し、入学手続期限もあり、資料請求等に時間がかかりますので、事前のご相談、お問い合わせをしていただき、準備をお願いいたします。

ご相談・お問い合わせ先

教育ローンコールセンター

TEL. 03-5321-8656

ホームページ

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

(ホームページからお申し込みいただけます)

■ 学生生活 (フォーマルスーツ)

フォーマルスーツの着用については、本学の人間教育の一環として礼節をわきまえた身だしなみ、マナー習得、また品位のある服装を着こなすことによって、個性の豊かさを養うことを目的としています。

女性誌「Ray」と本学のコラボフォーマルスーツプロジェクトとして平成29年度の新入生よりデザインを一新しました。

式典や聖徳教育等でフォーマルスーツ着用を義務付けています。ただし、次の①～⑥に該当する方は、フォーマルスーツにかえてこれに準ずる黒または紺のスーツ(白のえり付きブラウス・スカート・パンツ)を着用することを認めています。校章は常時身につけてください。

- ① 満25歳以上(令和5年4月1日現在)の学生
- ② 学士入試、社会人特別入試で入学した学生
- ③ 専攻科生
- ④ 科目等履修生
- ⑤ 特別聴講生
- ⑥ 大学院生

■ 学生寮

1. 本学では、大学1、2年次・短期大学については自宅（保護者宅）から通学できない場合、本学の学生寮に入寮いただくことになります。自宅から通学可能な人も学生寮に入寮できます。（**教育学部児童学科夜間主・教育学科夜間主・短期大学保育科第二部生は入寮できません。**）

ただし、自宅外通学として保護者の認める祖父母宅、兄弟姉妹宅、伯叔父母宅からの通学は可能です。学生1人でのアパート等からの通学は認めておりません。

2. 入寮希望者につきましては、合格後、送付される入学手続き書類に同封された「入寮願」を提出してください。なお、入寮決定については入寮希望順位を優先しますが、各寮の入寮定員（学科等の入寮定員を含む）を超過した場合等は、大学で調整します。

学生寮費用（2022年度実績）

寮費、食費および維持費は、春・秋学期に分けて納入します。金額については次のとおりです。（単位：円）

寮名	総定員	一室の定員	入寮費	寮費* (春学期納入分)	食費* (春学期納入分)	維持費* (春学期納入分)	入寮時 納付合計
相模台寮(1人部屋)	60名	1名	200,000	339,000	169,000	80,000	788,000
相模台寮(2人部屋)		2名	200,000	318,500		80,000	767,500
順和寮	168名	2名	250,000	152,000		61,500	632,500
和心寮	127名	1名	310,000	198,000		65,000	742,000

●所定の手続きより、分割納入も可能です。●*印の費用は消費税が含まれています。●入寮費は入寮時のみ納入。●食費は、開寮期間中（原則として授業期間中）の朝夕2食とし、日曜・祝日にも提供します。また、食費については物価の変動などに合わせて改定されることがあります。●維持費は学生の使用する光熱・水道料そのほかの諸費用です。●物価の情勢または運用方法の変更により年度の途中でもその金額が改定されることがあります。●順和寮については、別途、路線バスの定期代が必要です。※寮の詳細については「学生寮のご案内」を参照してください。

(注) 1 在寮期間は、原則として2年間ですが、大学生は希望により、卒業年次まで在寮できます。

(注) 2 学寮の目的、実情等の理解のため、保証人同伴のうえ入寮予定者の面接を行うことがあります。

学生寮所在地

- 順和寮……千葉県松戸市小金原9-33-1
(新京成線八柱駅、JR常磐線北小金駅から路線バス約12～17分)……………本学まで約30分
- 和心寮……千葉県松戸市常盤平6-10-7(新京成線五香駅より徒歩5分)……………本学まで約30分
- 相模台寮……千葉県松戸市岩瀬434-4(松戸駅より徒歩10分)……………本学まで徒歩約5分

■ 昼間主と夜間主の授業等について

- (1) 教育学部児童学科〈夜間主〉、教育学科〈夜間主〉の授業は、月曜日～金曜日（18：00～21：10）、土曜日（13：00～21：10）に行われます。また、長期休業期間には、集中講義方式等を採用しています。

短期大学保育科第二部の授業は、月曜日～金曜日（18：00～21：10）、土曜日（14：45～21：10）に行われます。

なお、現場での教育実習等は、昼間に実施されます。

- (2) 教育学部児童学科〈昼間主〉、教育学科〈昼間主〉は、夜間の開講科目を一部履修することができます。教育学部児童学科〈夜間主〉、教育学科〈夜間主〉は、卒業に必要な単位を夜間および土曜日昼間の授業で修得することになります。また、昼間開講の授業から卒業所要単位の半分を上回らない範囲まで単位を修得することができます。ただし、免許状・資格の取得には、月曜日～土曜日の昼間の授業を履修しなければ単位が修得できない場合があります。

■ 長期履修学生制度〈短期大学〉

短期大学の修業年限を3年間または4年間に延長して働きながら、ボランティア活動をしながら、育児・介護などをしながら、一人ひとりのペースに合わせて計画的に学ぶことができる制度です（保育科第二部は除く）。

※長期履修学生制度を希望する人は、「長期履修申請書」を取り寄せ、出願時に提出すること。詳細は入学センターまでお問い合わせください。

長期履修学生の学費

(単位：円)

	修業年限	授業料	施設費	教育充実費
保育科第一部	長期履修3年	240,000	150,000	119,500
	長期履修4年	180,000	150,000	109,000
総合文化学科	長期履修3年	227,000	150,000	94,500
	長期履修4年	170,000	150,000	87,000

(注1) 半期分の金額（年2回納入）となります。

(注2) 上記の他、入学金・学生諸費等を納入していただきます。

令和5年度 音楽学部 音楽学科 入試音楽実技等課題

次のA、Bいずれかを選択する。

A. 下記の中から選択して任意の1曲を演奏する。

声楽・ミュージカル（ヴォーカル）・ピアノ・電子オルガン・パイプオルガン・管楽器・弦楽器・打楽器

B. 自分で制作した音楽作品を提出する。

Aに関する注意事項

- ※1 暗譜の必要はない。
- ※2 場合によっては、曲の途中で演奏を終了してもらうことがある。
- ※3 声楽・ミュージカル（ヴォーカル）を選択した場合は、伴奏譜に氏名を記入の上、出願時に提出すること。ピアノ伴奏は大学側で担当する。
- ※4 ミュージカル（ヴォーカル）を選択し、ピアノ伴奏以外の音源を使用する場合は、出願時に音源の種類を記入し当日持参すること。
- ※5 楽器は原則として各自で持参すること。ただし、大型楽器については事前に音楽学部事務室TEL.047-703-0111（直通）に問い合わせること。
- ※6 ピアノ・電子オルガン・パイプオルガン・管楽器・弦楽器・打楽器を選択する場合は、使用している楽譜を持参のこと。
- ※7 打楽器は小太鼓またはマリンバで受験すること。本学の楽器を借用する事が可能。希望者は事前に申し出ること。

Bに関する注意事項

- ※1 自分で作曲または編曲した作品の楽譜か録音物、あるいはシーケンスデータ（MIDIファイル）を願書とともに提出する。編曲の場合には、参考にした楽譜を添付すること。

文学部文学科書道文化コース 書道実技について

文学部文学科書道文化コースの書道実技試験は、試験当日、作文終了後に別室で行う。

課題と半紙を渡すので、課題に沿って作品を仕上げ、提出すること。

<持参するもの>

書道用具一式（筆、硯、墨、文鎮、新聞紙） ※提出用の半紙は本学で用意する。（練習用半紙の持参可）

SNSで入試情報やSEITOKUの最新情報をお届け!

LINE@



@seitoku_univ



Twitter



@seitoku_univ



Instagram



@seitoku_univ



受験生応援サイトはこちら!



<https://ouen.seitoku.ac.jp/>

アクセス



松戸駅までの所要時間

分 時間は目安であり、日付・時刻によって異なりますので、ご注意ください。

大宮	JR東北本線	30	上野	JR常磐線快速	20	松戸		
横浜	JR上野東京ライン	30	浜松町	JR山手線内回り	12			
羽田空港 (第二ビル)	東京モノレール	27	品川	8	東京		JR上野東京ライン	27
羽田空港 (国内線ターミナル)	京浜急行	14	日暮里	JR常磐線快速	17			
新宿	JR山手線外回り	20	新松戸	JR常磐線	8			
千葉	JR総武線	26	西船橋	JR武蔵野線	17			
水戸	JR常磐線快速	89	我孫子	4	柏		8	
成田空港	京成成田スカイアクセス線特急	45	新鎌ヶ谷	新京成電鉄	18			

松戸駅からのアクセス

